

|   |  |                   |                    |                                    |      |
|---|--|-------------------|--------------------|------------------------------------|------|
| 弓削商船高等専門学校  |  | 開講年度              | 令和05年度 (2023年度)    | 授業科目                               | 特別活動 |
| 科目基礎情報  |  |                   |                    |                                    |      |
| 科目番号  | 0037   |                   | 科目区分               | 一般 / 必修                            |      |
| 授業形態  | 授業   |                   | 単位の種別と単位数          | 履修単位: 1                            |      |
| 開設学科  | 電子機械工学科  |                   | 対象学年               | 3                                  |      |
| 開設期   | 通年   |                   | 週時間数               | 1                                  |      |
| 教科書/教材  | 適宜紙を配布したりmoodleにアップロードする   |                   |                    |                                    |      |
| 担当教員  | 政家 利彦  |                   |                    |                                    |      |
| 到達目標  |  |                   |                    |                                    |      |
| <p>学校生活の基本的な生活集団であるクラス内での活動を通し、自己を見つめる姿勢、他人の個性を認め、互いに尊重しあう姿勢、基本的な習慣を身につけ、学校生活に適応できる社会的ルールを守る姿勢を身につけさせる。また、自らの進路について考え、自主的に目標を設定して行動することの重要性を学習する。</p> |  |                   |                    |                                    |      |
| ルーブリック  |  |                   |                    |                                    |      |
|   | 理想的な到達レベルの目安   | 標準的な到達レベルの目安      | 未到達レベルの目安          |                                    |      |
| 自己の現状を正しく認識し、必要な対応を決定できる。   | 現状を正しく認識し、必要な対応を決定できる。   | 現状を正しく認識できる。      | 現状を正しく認識できない。      |                                    |      |
| 自己を見つめ、他人を尊重できること。  | 他人に配慮しつつ、自らの意見を述べるができる。  | 自分の意見を述べるができる。    | 自分の意見を述べるができない。    |                                    |      |
| 学校生活における権利と義務を認識できる。  | 義務を履行した上で適切に権利を主張できる。  | 学校生活における義務が履行できる。 | 学校生活における義務が履行できない。 |                                    |      |
| 学科の到達目標項目との関係   |  |                   |                    |                                    |      |
| 教養 B1 教養 B2 教養 C3 教養 D1 教養 D2   |  |                   |                    |                                    |      |
| 教育方法等   |  |                   |                    |                                    |      |
| 概要  | <ul style="list-style-type: none"> <li>生活指導、目標設定を実施し、定期的に確認指導を行う。</li> <li>高専3年間のまとめとして学習到達度に望む。</li> <li>毎朝10分間のSHRを実施する。</li> <li>教室を毎日キレイに維持する。</li> <li>クラスとしての課題にチームワークよく取り組む。</li> </ul> |                   |                    |                                    |      |
| 授業の進め方・方法   | 座学の講義を基本とし、運動やグループワークを行う。外部講師による講演会を聞くこともある。   |                   |                    |                                    |      |
| 注意点   | 座学の成績では学び難いことを中心として、学生の主体性に期待する。   |                   |                    |                                    |      |
| 実務経験のある教員による授業科目  |  |                   |                    |                                    |      |
| 授業の属性・履修上の区分  |  |                   |                    |                                    |      |
| <input type="checkbox"/> アクティブラーニング <input type="checkbox"/> ICT 利用 <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応 <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業           |  |                   |                    |                                    |      |
| 授業計画  |  |                   |                    |                                    |      |
|   |  | 週                 | 授業内容               | 週ごとの到達目標                           |      |
| 前期  | 1stQ   | 1週                | ガイダンス              |                                    |      |
|   |  | 2週                | 一般的なマナー            | 公共性を理解できる。                         |      |
|   |  | 3週                | 1年間の目標・活動計画        | 高専3年生として、学校生活や部活動に対する目標を表現できる。     |      |
|   |  | 4週                | シラバスについて           | シラバスを理解できる。                        |      |
|   |  | 5週                | 進級規則について           | 進級規則を理解できる。                        |      |
|   |  | 6週                | 校内体育大会に向けて         | 校内行事に向けて行うべきことを整理でき、目標を設定することができる。 |      |
|   |  | 7週                | 前期中間試験の目標設定        | 試験に向けて行うべきことを整理でき、目標を設定することができる。   |      |
|   |  | 8週                | (前期中間試験)           | 中間試験勉強を通じ、自分に必要な勉強を適切に選択刷ることができる。  |      |
|   | 2ndQ   | 9週                | 中間試験の反省と対策         | 中間試験の反省と対策を検討することができる。             |      |
|   |  | 10週               | 席替え                | 話し合いにより、協調し、席を決めることができる。           |      |
|   |  | 11週               | キャンパスクリーン          | 協力し、教室だけではなく、他の場所も積極的に掃除できる。       |      |
|   |  | 12週               | 将来の自分              | 将来を思い描くことにより、今の自身の行動目標が立てられる。      |      |
|   |  | 13週               | 将来の自分              | 将来を思い描くことにより、今の自身の行動目標が立てられる。      |      |
|   |  | 14週               | 前期末試験の目標設定         | 試験に向けて行うべきことを整理でき、目標を設定することができる。   |      |
|   |  | 15週               | 夏休みの過ごし方           | 夏休みに向けて、主体的に計画を立てることができる。          |      |
|   |  | 16週               | 長期休暇時の注意           | 長期休暇時の注意点を理解できる。                   |      |
| 後期  | 3rdQ   | 1週                | 後期の目標設定            | 後期の目標を設定できる。                       |      |
|   |  | 2週                | 席替え                | 話し合いにより、協調し、席を決めることができる。           |      |
|   |  | 3週                | 将来の職業、取りたい資格について   | 働くことの意義を理解できる。資格を取ることの意義を理解できる。    |      |
|   |  | 4週                | 校内体育大会に向けて         | 校内行事に向けて、主体的に考えられる。                |      |
|   |  | 5週                | 学習到達度試験に向けて        | 試験を受ける意義を理解し、試験に向けて計画的に準備ができる。     |      |

|      |     |              |   |
|------|-----|--------------|---|
| 4thQ | 6週  | 学習到達度試験に向けて  | 試験を受ける意義を理解し、試験に向けて計画的に準備ができる。              |
|      | 7週  | CBT演習        | 試験に向けて主体的に取り組むことができる。                       |
|      | 8週  | CBT演習        | 試験に向けて主体的に取り組むことができる。                       |
|      | 9週  | CBT演習        | 試験に向けて主体的に取り組むことができる。                       |
|      | 10週 | CBT演習        | 試験に向けて主体的に取り組むことができる。                       |
|      | 11週 | 学習状況について     | 学年末を見据えた計画を作ることができる。                        |
|      | 12週 | 技術者倫理について    | 将来のビジョンをしっかりと見据え、新たな進路に向かっての人生設計を立てることができる。 |
|      | 13週 | 技術者倫理について    | 将来のビジョンをしっかりと見据え、新たな進路に向かっての人生設計を立てることができる。 |
|      | 14週 | 進路・就職アンケート   | 将来のビジョンをしっかりと見据え、新たな進路に向かっての人生設計を立てることができる。 |
|      | 15週 | 1年間の反省と今後の目標 | 将来のビジョンをしっかりと見据え、新たな進路に向かっての人生設計を立てることができる。 |
|      | 16週 |              |   |

#### 評価割合

|        | 試験 | 発表 | 相互評価 | 態度 | ポートフォリオ | その他 | 合計  |
|--------|----|----|------|----|---------|-----|-----|
| 総合評価割合 | 0  | 0  | 0    | 60 | 0       | 40  | 100 |
| 基礎的能力  | 0  | 0  | 0    | 20 | 0       | 20  | 40  |
| 専門的能力  | 0  | 0  | 0    | 20 | 0       | 0   | 20  |
| 態度・人間力 | 0  | 0  | 0    | 20 | 0       | 20  | 40  |